

報道ご関係者各位
2011年1月11日

子会社のブランド変更に伴う商号変更と移転について

マニユライフ生命保険株式会社(代表執行役社長兼CEO:クレイグ・ブロムリー、以下マニユライフ生命)の子会社であるMFCグローバル・インベストメント・マネジメント・ジャパン株式会社(代表取締役社長兼CIO:石田 成)は、2011年1月11日(火)に「マニユライフ・アセット・マネジメント株式会社」に商号変更し、所在地を移転することを決定いたしました。

今回の商号変更は、マニユライフ・ファイナンシャル・コーポレーションの資産運用ビジネス部門である MFC Global Investment Management(最高経営責任者 CEO:J-F Courville)が2010年12月15日にグローバルなブランド変更を行い Manulife Asset Management と名称変更したことによるものであり、これによる資本・組織変更はございません。

また、マニユライフ・アセット・マネジメント株式会社は、商号変更と同じ1月11日(火)に丸の内に移転いたします。商号変更および所在地移転により、お客様の信頼に支えられ、その信頼に真摯に応える企業として、また力強さに満ち、明日を切り拓く企業として、より一層多くのお客様に喜んでいただける商品・サービスをお届けすることを目指してまいります。

1. マニユライフ・アセット・マネジメントについて

マニユライフ・アセット・マネジメントは、カナダのマニユライフ・ファイナンシャル・コーポレーションの資産運用ビジネス部門です。マニユライフ・アセット・マネジメントは米国、カナダ、英国のほか、日本を含むアジア10拠点、オーストラリア、ニュージーランド、ブラジル、ウルグアイの合計17運用拠点を構え、伝統的資産からオルタナティブに至るまで多岐にわたるグローバル投資戦略をご提供しています。グローバル・ウェブサイト: www.manulifeam.com

2. 日本における業務展開

マニユライフ・アセット・マネジメント株式会社(英文表記: Manulife Asset Management (Japan) Limited) 日本では2005年より国内投資一任業者として年金基金をはじめとする機関投資家のお客様向けに国内債券および日本株式を5年超に亘り運用しているほか、近年欧米の年金基金から注目の高いグローバル森林投資やグローバル農地投資(いずれも実物資産投資)、また、成長期待の著しいアジア資産運用や、ABS債券やモーゲージを活用した債券ソリューション戦略商品をご提供しています。

3. 国内新所在地と商号変更日

〒100-0005 東京都千代田区丸の内1丁目8番1号 丸の内トラストタワーN館15階

商号変更日および所在地移転日:2011年1月11日(火)

マニユライフについて

マニユライフ生命保険株式会社(「マニユライフ生命」)は、マニユライフ・ファイナンシャルのグループ企業です。

マニユライフ・ファイナンシャルは、カナダを本拠とし、世界22カ国・地域で事業を展開している金融サービスのリーディング・グループです。マニユライフは120年以上にわたり、信頼に支えられ、その信頼に真摯に応える企業として、また力強さに満ち、明日を切り拓く企業として、人生で最も重要な資金面の決断を行う際の解決策を、世界各地のお客様にお届けすることを目指してまいりました。同社職員、エージェントおよび販売パートナーの国際的なネットワークを通じて、世界各地の数百万のお客様に経済的保障や資産運用・形成のための商品・サービスをご提供しています。また、世界各地の機関投資家のお客様には、資産運用サービスのみならず、生命保険および損害・傷害保険の再々保険に特化した再保険の解決策もご提供しています。マニユライフ・ファイナンシャルとその子会社の管理運用資産は、2010年9月30日現在4,740億カナダドル(4,600億米ドル)となっています。カナダおよびアジア地域ではマニユライフ・ファイナンシャルとして、米国においては主にジョン・ハンコックとして事業を展開しています。

マニユライフ・ファイナンシャル社は、トロント証券取引所、ニューヨーク証券取引所およびフィリピン証券取引所においては「MFC」の銘柄コードで、また、香港証券取引所では「945」で取引されています。マニユライフ・ファイナンシャルについての詳細は同社ホームページ(www.manulife.com)をご覧ください。マニユライフ生命のホームページは次の通りです。(www.manulife.co.jp)